

論語学び 思いやりのまちづくりを

論語の言葉を分かりやすく解説した自作の冊子を手にする孔子の子孫、孔佩群さん



論語は約2500年前の中国春秋時代の思想家・孔子の人間と教えを記録した書物。人間となど、示唆に富む内容を多く

【登別】論語を楽しく学び、心豊かで思いやりに満ちたまちづくりを。道内で唯一、孔子の子孫が中心となる学習会「北海道論語会」(本部・登別市)は本年度から、全道での「論語」の普及啓発活動を本格化させる。「人生を豊かにするヒントに満ちている」同書に記された孔子の教えを全道、全国に広げたい考えだ。

(池田静哉)

してのあり方や生き方、人と人が健全につながり合う知恵

含む。

北海道論語会は、登別市職員で孔子の第76代子孫、広東省肇慶市出身の孔佩群さん(40)を中心として、論語を軸に社会教育を進めようとの2017年11月、市民有志により発足した。孔さんは以前、栃木県足利市に勤務、同市の史跡足利学校・孔子廟などで講演を行なうなどしていた。それ

を知った登別市の小笠原春一

市長が、まちづくりに貢献し

てほしいと同市期間限定職員

に16年4月から迎えた。

同会代表は孔さんの長男

登別から普及活動

孔子の教え 全道全国へ

子孫の市職員らが講師に

講演依頼は同会事務局(登別商工会議所) 0143-85-4111、または口栄均さん 090-9514-3592へ。

講演会の対象は小中学校や社会福祉協議会、商工会議所、観光協会などを想定、市も同会の活動を支援するという。孔さんは「依頼があれば全国各地にでも行くので、気軽に声を掛けてほしい」と話す。趣旨に賛同する会員も募集中。

室蘭胆振

室蘭支社 〒051-0011
室蘭市中央町3丁目5-1
▷報道 ☎0143-22-5161
FAX 22-5176

Eメール muroran@hokkaido-np.co.jp
▷広告・販売・事業 ☎22-5163 FAX 22-6622
伊達支局 〒052-0022
伊達市梅本町31-15
☎0142-23-3151
FAX 23-5803

文具から OA環境まで

株式会社 平林紙店

本店 / 室蘭市中央町2-8-9 ☎0143-22-7255(受付)
支店 / 室蘭市東町2-24-4 ☎0143-44-1107

<http://hirabayashi-kamiten.co.jp/>

◆あすから戦争展 「第24回平和のための戦争展」(実行委主催)が28、29日の両日、室蘭市東町2のイオン室蘭店で開かれる。「戦争も核兵器もない21世紀をめざして」をテーマに2年ぶりに開催する。

第2次世界大戦下の室蘭

で、市立登別中3年の優人さん(15)。顧問は登別商工会議所の木村義恭会頭、中国山東省曲阜にある孔子廟元館長の孔祥林さんらが務める。これまで市内の各種団体に対する勉強会や講演会が活動の柱だったが、今後は孔さんや、同市出身で北京在住の同会副会長・安達壯一さんを講師として全道に派遣し、論語の普及を進めたいと考える。

講演会の対象は小中学校や社会福祉協議会、商工会議所、観光協会などを想定、市も同会の活動を支援するという。孔さんは「依頼があれば全国各地にでも行くので、気軽に声を掛けてほしい」と話す。趣旨に賛同する会員も募集